

S-AIT *Tape Drive Unit*

クイックスタートガイド Page 10	_____	JP
Quick Start Guide Page 16	_____	GB
Important Safeguards Page 22	_____	
Sony Contacts Page 35	_____	

お買い上げいただきありがとうございます。



警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、
火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示してあります。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

SAITe1300-S SAITe1300-F

Owner's Record

The model and serial numbers are on a label on the rear of the unit.

Record the serial number in the space provided below. These numbers provide specific information about your S-AIT Tape Drive Unit and will be very helpful if you have to contact technical support.

Model No. _____ Serial No. _____

モデル名とシリアル番号を控えておいてください

本機のモデル名とシリアル番号は、本機背面に記載されています。

モデル名とシリアル番号は、サービス・サポート窓口にご相談するときに必要ですので、下欄に控えておいてください。

モデル名 _____ シリアル番号 _____

Safety Information

Your S-AIT Tape Drive Unit is assigned model number SDZ-S100 or SDZ-S130 for regulatory compliance certifications. The number is indicated on the model number label on your drive along with the rated voltage and current.

本機は、規定承諾証明用にモデル番号 SDZ-S100 または SDZ-S130 が指定されています。番号は、本機に貼付されているモデル番号ラベルに定格とともに記載されています。

Warning

To prevent fire or shock hazard, do not expose the unit to rain or moisture.

To avoid electrical shock, do not open the cabinet.

Refer servicing to qualified personnel only.

Caution

The mains plug on this equipment must be used to disconnect mains power.

Please ensure that the socket outlet is installed near the equipment and shall be easily accessible.

Notice

Use the power cord set approved by the appropriate testing organization for the specific countries where this unit is to be used.

Achtung

Zur Trennung vom Netz ist der Netzstecker aus der Steckdose zu ziehen, welche sich in der Nähe des Gerätes befinden muß und leicht zugänglich sein soll.

Hinweis

Die 3-adrige Geräteanschlußleitung muß Typ H05VV-F oder H05VVH2-F sein und nach DIN VDE 0625 geprüft sein.

Der Stecker und die Gerätesteckdose müssen nach DIN VDE 0620 bzw DIN VDE 0625 geprüft sein. Der

Leitungsquerschnitt kann 0,5mm² betragen wenn die Anschlußleitung eine Länge von 2m nicht überschreitet.

Anderenfalls muß der Leitungsquerschnitt mindestens 0,75mm² betragen.

Hinweis

Der höchste Schalldruckpegel beträgt 70 dB(A) oder weniger gemäß ISO7779.

Ratings

Voltage

AC 100 V - 240 V

Current

0.7 A - 0.4 A

Frequencny

50 / 60 Hz

Max. Ambient Temperature

35 degrees centigrade

A certified power supply cord has to be used with this equipment.

The relevant national installation and/or equipment regulations shall be considered.

A certified power supply cord not lighter than ordinary polyvinyl chloride flexible cord according to IEC 60227 (designation H05VV-F 3G 0.75 mm² or H05VVH2-F2 3G 0.75 mm²) shall be used. Alternative a flexible cord be of synthetic rubber according to IEC 60245 (designation H05RR-F 3G 0.75 mm²) shall be used.

Zum Netzanschluss dieses Gerätes ist eine geprüfte Leitung zu verwenden.

Es sind die zutreffenden nationalen Errichtungs- und/oder Gerätebestimmungen zu beachten.

Es ist eine geprüfte flexible PVC-ummantelte Leitung entsprechend IEC 60227 (H05VV-F 3G 0.75 mm² oder H05VVH2-F 3G 0.75 mm²) zu verwenden. Andernfalls ist eine flexible Leitung aus synthetischem Gummi entsprechend IEC 60245 (Bauartkurzzeichen H05RR-F 3G 0.75 mm²) zu verwenden.

Laser Notice (For Model No. SDZ-S130 only)

The equipment contains a tape drive using laser that complies with IEC 60825-1.

The equipment is classified as a CLASS 1 LASER PRODUCT.

Caution

The use of controls or adjustments or performance of procedures other than those specified herein may result in hazardous radiation exposure.

Caution

Do not look at the end of optical connector on the back of the tape drive with naked eyes or through optical equipment while the power is supplied to this product. Otherwise, your eyes may be injured.

INFORMATION

You are cautioned that any changes or modifications not expressly approved in this manual could void your authority to operate this equipment.

Note: This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation.

This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experience radio/TV technician for help.

The shielded interface cable recommended in this manual must be used with this equipment in order to comply with the limits for a digital device pursuant to Subpart B of Part 15 of FCC Rules.

If you have any questions about this product, please access Sony Support Center written in the warranty card.

Declaration of Conformity

Trade Name: SONY
Model No.: SDZ-S100, SDZ-S130
Responsible Party: Sony Electronics Inc.
Address: 680 Kinderkamack Road Oradell, NJ 07649-1601
Telephone No.: 201-930-6972

This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions:

- (1) This device may not cause harmful interference, and
- (2) This device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Für Kunden in Deutschland

Diese Ausrüstung erfüllt die Europäischen EMC-Bestimmungen für die Verwendung in folgender/folgenden Umgebung(en):

- Wohngebieten
- Gewerbegebiete
- Leichtindustrialgebiete

(Diese Ausrüstung erfüllt die Bestimmungen der Norm EN55022, Klasse B.)

For Users in Japan

電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に接近して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

高調波ガイドライン適合品

For Users in Korea

이 기기는 가정용으로 전자파 적합등록을 한 기기로서 주거지역에서는 물론 모든 지역에서 사용할 수 있습니다.

安全のために

ご使用前に、この「安全のために」と取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

電気製品はまちがった使いかたをすると、火災や感電などにより死亡や大けがなど人身事故につながることもあり、危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

この冊子の注意事項をよくお読みください。この冊子には、製品全般の注意事項が記されています。

定期的に点検する

長期間、安全にお使いいただくために、定期点検をすることをおすすめします。点検の内容や費用については、お買い上げ店にご相談ください。

故障したら使わない

すぐに、お買い上げ店にご連絡ください。

万一、異常が起きたら

- ・ 煙が出たら
- ・ 異常な音、においがしたら
- ・ 内部に水、異物が入ったら
- ・ 製品を落としたり、キャビネットを破損したときは



- ① 電源を切る。
- ② 電源コードや接続コードを抜く。
- ③ お買い上げ店に連絡する。

- ・ 炎が出たら



- 電源プラグをコンセントから抜くか、ブレーカーを落とす。
- 大声で応援の人を呼ぶ。
- 水をどんどんかけるか、消火器を使って火を消す。
- 119番へ通報する。

警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示の注意事項を守らないと、火災や感電などにより死亡や大けがなど人身事故につながる可能性があります。



注意

この表示の注意事項を守らないと、感電などによりけがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号



火災



感電



注意

行為を禁止する記号



禁止



分解禁止



水ぬれ禁止



接触禁止

行為を指示する記号



プラグをコンセントから抜く



指示



アース線を接続せよ



下記の注意を守らないと、火災や感電により死亡や大けがにつながる可能性があります。



禁止

電源コードを傷つけない

電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となることがあります。

- ・ 設置時に、製品と壁やラック（棚）などの間に、はさみ込んだりしない。
- ・ 電源コードを加工したり、傷つけたりしない。
- ・ 重いものをのせたり、引っ張ったりしない。
- ・ 熱器具に近づけたり、加熱したりしない。
- ・ 電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜く。
- ・ 電源コードを接続したまま、機器を移動しない。
- ・ 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込み口がゆるいときは使用しない。

万一、電源コードが傷んだら、お買い上げ店に交換をご依頼ください。



プラグをコンセントから抜く



分解禁止

内部を開けない

内部には電圧の高い部分があり、キャビネットや裏ぶたを開けたり改造したりすると、火災や感電の原因となることがあります。内部の調整や設定、点検、修理はお買い上げ店にご依頼ください。



指示

日本国内で使用する場合

交流 100V でお使いください。

異なる電圧で使うと、火災や感電の原因となることがあります。



禁止

内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると火災の原因となることがあります。

万一、水や異物が入ったときは、すぐに電源を切り、電源コードや接続コードを抜いて、お買い上げ店にご相談ください。



水ぬれ禁止

水のある場所に設置しない

水が入ったり、ぬれたりすると、火災や感電の原因となることがあります。

雨天や降雪中、海岸や水辺での使用は特にご注意ください。



注意

電源プラグの端子、および端子の取付け面にほこりが付着している場合は、乾いた布でよく拭く。

そのまま使用すると火災の原因となります。



下記の注意を守らないと、火災や感電により死亡や大けがにつながる可能性があります。



電源プラグは、コンセントの奥まで確実に差し込む。
火災、故障の原因となることがあります。



下記の注意を守らないと、けがをしたり周辺の物品に損害を与えることがあります。



油煙、湯気、湿気、ほこりの多い場所には設置しない

上記のような場所に設置すると、感電の原因となることがあります。
取扱説明書に記されている仕様条件以外の環境での使用は、感電の原因となることがあります。



通風孔をふさがない

通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、故障の原因となることがあります。風通しをよくするために次の項目をお守りください。

- ・ 壁から 10cm 以上離して設置する。
- ・ 密閉された狭い場所に押し込めない。
- ・ 毛足の長い敷物（じゅうたんや布団など）の上に設置しない。
- ・ 布などで包まない。
- ・ あお向けや横倒し、逆さまにしない。



アース線を
接続せよ

安全アースを接続する

安全アースを接続しないと、感電の原因となることがあります。
安全アースを取り付けることができない場合は、お買い上げ店にご相談ください。



注意

重い製品の運搬は二人以上で

重量のある機器の開梱・運搬は、けがを防ぐため、必ず二人以上で行ってください。



注意

転倒、移動防止の処理をする

大型の製品をラックに取り付け・取り外しするときは、転倒・移動防止の処理をしないと、倒れたり、動いたりしてけがの原因となることがあります。

安定した姿勢で注意深く作業してください。

また、ラックの設置状況、強度を十分にお確かめください。



不安定な場所に設置しない

ぐらついた台の上や傾いたところに設置すると、倒れたり落下したりして、けがの原因となることがあります。また、設置・取り付け場所の強度を十分にお確かめください。



製品の上に乗らない、重い物を乗せない

倒れたり、落ちたり、壊れたりして、けがの原因となることがあります。



下記の注意を守らないと、けがをしたり周辺の物品に損害を与えることがあります。



プラグをコンセントから抜く

機器を移動する場合、あるいはお手入れの際は、電源を切って電源プラグを抜く

電源を接続したままお手入れをすると、感電の原因となることがあります。接続ケーブルなどもはずしてください。

長時間機器を使用しないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。



注意

指定された電源コード、接続コードを使う

取扱説明書に記されている電源コード、接続コードを使わないと、感電や故障の原因となることがあります。



接触禁止

ぬれた手で電源プラグをさわらない

ぬれた手で電源プラグを抜き差しすると、感電の原因となることがあります。



注意

接続の際は電源を切る

電源コードや接続コードを接続するときは、電源を切ってください。感電や故障の原因となることがあります。

目次

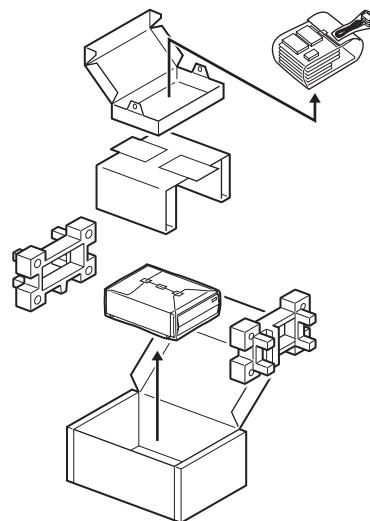
開梱する	10
同梱品を確認する	11
ディップスイッチの設定をする	11
SCSI ID を設定する (SAITe1300-S をお使いの場合)	11
ループ ID を設定する (SAITe1300-F をお使いの場合)	11
本機を設置する	12
電源ケーブルを接続する	12
デバイスドライバーをインストールする	12
SCSI ケーブルを接続する (SAITe1300-S をお使いの場合)	13
光ファイバーケーブルを接続する (SAITe1300-F をお使いの場合)	14
電源を入れる	14
このあとは	15

開梱する

メモ

箱と梱包材は、本機を移動したり輸送したりするときに必要です。捨てないで必ず保管してください。

- 1 下記に記載されている手順に従って、本機を箱から取り出す。
ビニールやテープなどの梱包材も取り除いてください。



- 2 輸送中の破損などがないか確認する。
万一破損などがあった場合は、本機を使用せずに、ただちにお買い上げ店にご連絡ください。

© 2003 Sony Corporation. All rights reserved.

商標について

- Sony、Advanced Intelligent Tape、Super Advanced Intelligent Tape は日本およびその他の国におけるソニー株式会社の登録商標または商標です。
- その他、本書に記載されている製品名は各社の登録商標または商標です。

同梱品を確認する

箱を開けたら、以下のものがそろっているかお確かめください。付属品の中に欠けているものがあるときは、お買い上げ店にご連絡ください。

- ・ S-AIT テープドライブユニット (1)
- ・ S-AIT データカートリッジ (SAIT1-500) (1)
- ・ S-AIT クリーニングカートリッジ (SAIT1-CL) (1)
- ・ エアフィルターユニット (1)
- ・ クイックスタートガイド (1)
- ・ CD-ROM (取扱説明書、デバイスドライバー) (1)
- ・ SCSI ターミネーター (1) (SAITe1300-S のみ)

メモ

- ・ 上記以外に、説明書、書類、ケーブルなどが同梱されている場合があります。
- ・ 箱に貼られている同梱品リストに、すべての同梱品が記載されています。

ディップスイッチの設定をする

『取扱説明書』(PDF)を参照し、本機底面の設定用ディップスイッチでデータ圧縮の設定を行います。

工場出荷時では、次のように設定されています。

- ・ DC Control-1 : オン
本機が持つデータ圧縮機能は有効に設定されています。
- ・ DC Control-2 : オフ
ホストコンピューターからのデータ圧縮制御は許可されています。

SCSI ID を設定する (SAITe1300-S をお使いの場合)

必要に応じて、本機背面の SCSI ID スイッチで SCSI ID の設定を行います。

本機の工場出荷時の SCSI ID は「0」に設定されています。(本機の SCSI ID は、0 ~ 15 の範囲で設定できます。)

詳しくは、『取扱説明書』(PDF)を参照してください。

ループ ID を設定する (SAITe1300-F をお使いの場合)

必要に応じて、本機背面のループ ID ジャンパーでループ ID の設定を行います。このジャンパーは、ファイバチャネル・トポロジーがアービトレイテッドループのときに設定します

詳しくは、『取扱説明書』(PDF)を参照してください。

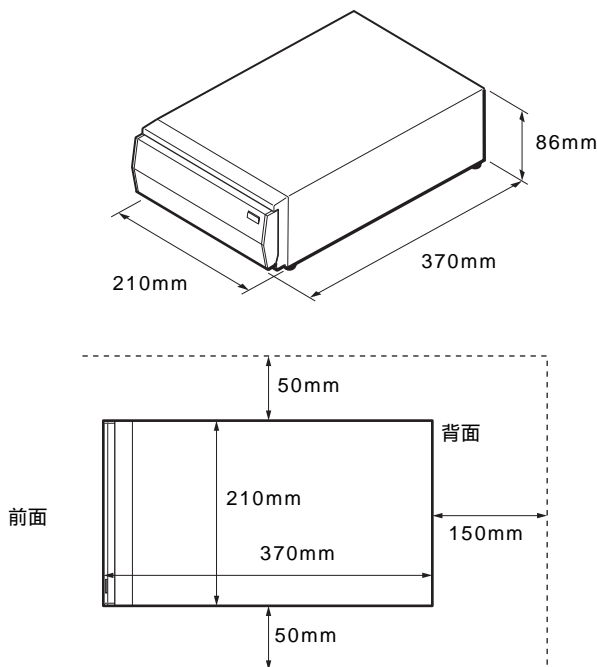
JP

本機を設置する

本機の質量は約 7kg で、大きさは以下のとおりです。あらかじめ設置場所の強度とスペースを十分確認してから、設置してください。

メモ

コンセントに近く、水平な場所に設置してください。また、本機の後部には空気が循環するように 150mm 以上のスペースを空けてください。



重要

必ず次の条件を満たす場所に設置してください。

- ・ 水平な場所
- ・ 換気扇や窓、エアコンなどから離れている場所（空気が流れがない場所）
- ・ ファクスやプリンターなどから離れている場所（トナーや紙紛が飛んでこない場所）

ご注意

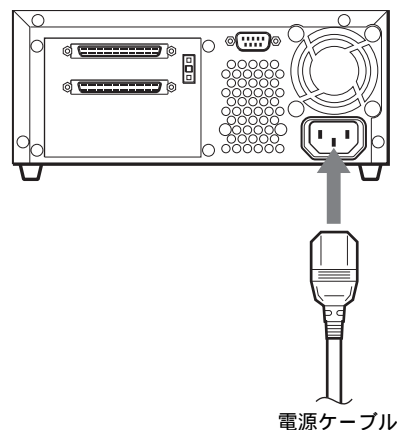
本機を積み重ねたり、本機の上に物を載せないでください。

電源ケーブルを接続する

メモ

- ・ 電源ケーブルが付属されていない場合は、別途ご用意ください。同梱品リストは箱に記載されています。
- ・ 必ずアース線を接続してください。

- 1 本機の電源が切られていることを確認する。
- 2 電源ケーブルの一方を本機の電源コネクタに接続し、もう一方をコンセントに接続する。



デバイスドライバーをインストールする

必要に応じて、本機に付属のデバイスドライバーをホストコンピュータにインストールします。インストール方法については、付属の CD-ROM に収録されている説明書を参照してください。

最新のデバイスドライバー・接続情報については、ソニーのホームページでご案内しています。下記の URL を参照してください。

<http://www.sony.co.jp/STORAGE>

SCSI ケーブルを接続する (SAITe1300-S をお使いの場合)

SCSI ケーブルで、本機 (SAITe1300-S) とホストコンピュータを接続します。ここでは、一般的な接続手順を説明します。接続には、市販の Ultra 160/m SCSI LVD ケーブルをお使いください。本機側は 68 ピンハーフピッチのコネクターを使用しています。

ご注意

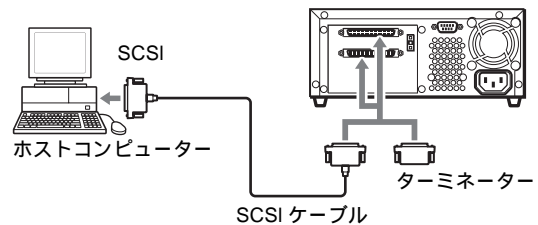
- 本機を HVD (High Voltage Differential) SCSI バスに接続しないでください。接続すると、本機または SCSI バス上の他のデバイスが故障する恐れがあります。
- Wide SCSI ケーブルを接続するときは、本機、ホストコンピュータおよびすべての接続機器の電源を切ってください。
- 本機を Wide SCSI の終端に接続する場合は、必ずターミネーターを取り付けてください。
- SCSI コネクターに SCSI ケーブルがしっかりと取り付けられていることを確認してください。
- LVD (Low Voltage Differential) SCSI では、ホストコンピュータと SCSI バス上の最後の機器とをつなぐ SCSI ケーブルの全長 (内部および外部ケーブルのすべての長さを含む) が、12m 未満になるようにしてください。LVD バスに接続されているデバイスが 1 台の場合は、SCSI ケーブルの全長が 25m 未満になるようにしてください。本機の内部ケーブルの長さは 25cm です。
- 分岐はできません。

メモ

あらかじめ必要な SCSI ケーブルを用意しておいてください。

- 1 ホストコンピュータと本機の電源が切られていることを確認する。
- 2 図のようにして、SCSI ケーブルとターミネーターを接続する。
 - 1 市販の SCSI ケーブルを使って、本機とホストコンピュータを接続します。

- 2 もう一方のコネクターにターミネーターを取り付けます。



複数の SCSI 機器を接続する場合

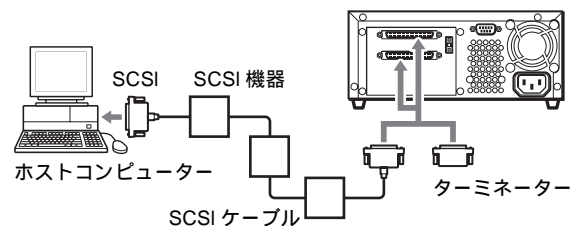
ホストコンピュータには、本機を含め 15 台の SCSI 機器を接続できます。

- 1 本機を含め SCSI バス上のすべての SCSI 機器の電源を切る。

ご注意

SCSI 機器に SCSI ケーブルを抜き差しする際は、必ずすべての SCSI 機器 (本機を含む) の電源を切ってください。故障の原因となります。

- 2 図のようにして、SCSI ケーブルで接続し、SCSI バスの終端の機器にターミネーターを接続する。その後ホストコマンドを発行し、オペレーションを再開させてください。



メモ

- ホストコンピュータと SCSI バス上の最後の機器とをつなぐ SCSI ケーブルの全長 (内部および外部ケーブルのすべての長さを含む) が、12m 未満になるようにしてください。(本機の内部ケーブルの長さは 25cm です。)
- 本機を SCSI バスの終端に接続する場合は、必ず付属のターミネーターを取り付けてください。

光ファイバーケーブルを接続する (SAITe1300-F をお使いの場合)

本機 (SAITe1300-F) のインターフェースは、ファイバチャネル標準に準じています。

- ・ 短波長レーザー
- ・ 200MB/ 秒
- ・ Duplex LC ファイバチャネルコネクター

本機を接続するための機器類 (ファイバチャネル HBA、ハブ、スイッチなど) は、同じタイプのものをお使いください。

本機で使用できる光ファイバーケーブルは、次のタイプです。

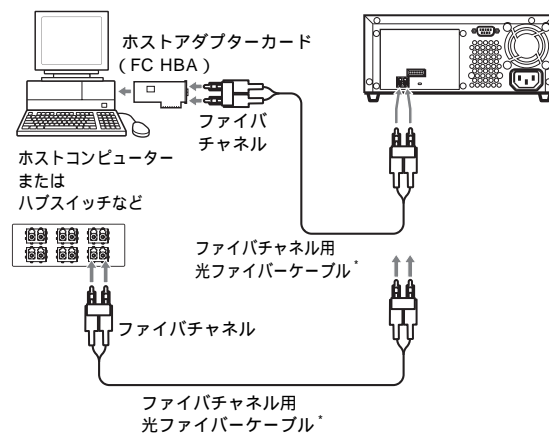
- ・ Duplex LC ファイバチャネルコネクター
- ・ 50/125 マイクロメートルマルチモード光ファイバーケーブル

ご注意

- ・ 異なるタイプのインターフェースやケーブルに接続した場合は、正しく動作しません。
- ・ 光ファイバーケーブルを接続したり、外したりするときは、必ず本機の電源を切ってから行ってください。電源を入れた状態で行うと、本機の故障の原因となります。
- ・ 本機の電源が入っているときは、本機のファイバチャネルコネクターに触らないでください。本機の故障の原因となります。

1 本機の電源が切られていることを確認する。

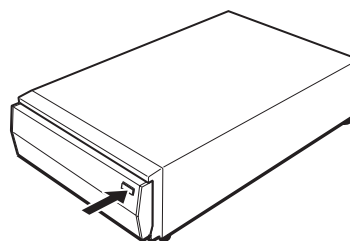
2 市販の光ファイバーケーブルを使って、ファイバチャネル HBA またはハブ、スイッチなどに接続する。



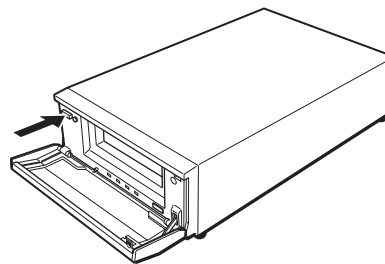
* (50/125 μm , MMF, Duplex LC)

電源を入れる

1 DOOR ボタンを押す。
ロックが解除され、フロントドアが開きます。



2 電源ボタンを押す。



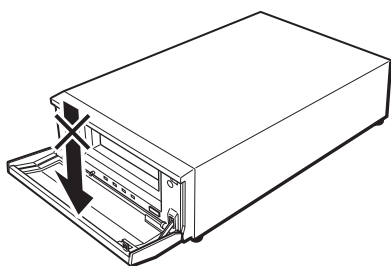
POWER インジケーターが緑色に点灯し、起動処理が始まります。

- ・ すべてのインジケーターが約 0.5 秒間緑色に点灯します。
- ・ その後約 3 秒間、黄色の点滅が左から右に繰り返されます。このとき、本機では自己診断が行われます。

本機が起動すると、TAPE MOTION、DRIVE ERROR、TAPE ERROR、CLEANING REQUEST インジケータが消灯します。(カートリッジがセットされているときは、TAPE MOTION インジケータが緑色または黄色に点灯します。)

ご注意

- ・ 電源を入れたときに POWER インジケータが点滅している場合は、クーリングファンに不具合がある可能性があります。本機背面のクーリングファンが正常に動作しているか確認してください。正常に動作していない場合は、お買い上げ店にご連絡ください。
- ・ 上記のようにインジケータが光らないときは、『取扱説明書』(PDF)を参照してください。
- ・ フロントドアを開けているときは、フロントドアを押しつけないでください。破損する恐れがあります。



メモ

- ・ SAIte1300-S (SCSI インターフェースモデル) をお使いの場合は、本機より先にホストコンピューターが立ち上がると、SCSI ID が正しく認識されません。必ず本機の電源を入れてから、ホストコンピューターの電源を入れてください。
- ・ 上記のように起動しないときは、『取扱説明書』(PDF)を参照してください。

このあとは

『取扱説明書』(PDF)をお読みにになり、カートリッジをセットしたり、本機を使用するために必要な設定を行います。『取扱説明書』(PDF)には、本機の操作や設定、ご使用上のご注意など、本機を使用するために必要なことを記載しています。必ずお読みください。

Table of Contents

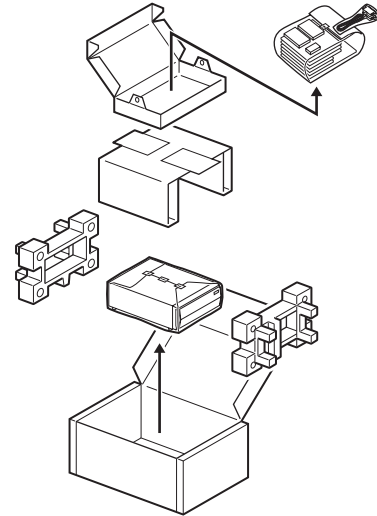
Unpacking	16
Package Contents	17
Setting the DIP Switches	17
Setting the SCSI ID (SAITe1300-S only)	17
Setting the Loop ID (SAITe1300-F only)	17
Installing the S-AIT Tape Drive Unit	18
Connecting the Power Cable	18
Installing Device Drivers	18
Connecting the SCSI Bus Cable (SAITe1300-S only)	19
Connecting the Optical Fiber Cable for Fibre Channel (SAITe1300-F only)	20
Turning On the Unit	20
What's Next?	21

Unpacking

Note

You will need the box and packing materials if you wish to move or transport the unit. Retain them for future use.

- 1 Remove the unit from the box as indicated below. Remove the packing materials, such as plastic covers and tapes.



- 2 Inspect the unit for shipping damage.

If there is damage, do not use the unit. Report the damage immediately by contacting your dealer.

© 2003 Sony Corporation. All rights reserved.

Trademarks

- Sony, Advanced Intelligent Tape, and Super Advanced Intelligent Tape are trademarks or registered trademarks of Sony Corporation in this country, other countries, or both.
- Other product names are trademarks or registered trademarks of their respective owners in this country, other countries, or both.

Package Contents

After opening the package, make sure that all the following items are present.
Contact your dealer if anything is missing.

- S-AIT Tape Drive Unit (1)
- S-AIT Data Cartridge SAIT1-500 (1)
- S-AIT Cleaning Cartridge SAIT1-CL (1)
- Air filter unit (1)
- Quick start guide (1)
- CD-ROM (1)
(containing the operating instructions and device drivers)

- SCSI terminator (1) (SAITe1300-S only)

Notes

- In addition to the above, other items may be included in the package.
- All the items included with the S-AIT Tape Drive unit are indicated on the package.

Setting the DIP Switches

Refer to the “Operating Instructions” (PDF) and perform the data compression settings using the DIP switches at the bottom of the S-AIT Tape Drive Unit.

The default settings of the DIP switches is as follows.

- DC Control-1: ON
Compression is enabled.
- DC Control-2: OFF
The host can control compression.

Setting the SCSI ID (SAITe1300-S only)

If necessary, perform the SCSI ID settings using the SCSI ID switches on the rear of the S-AIT Tape Drive Unit.

The default SCSI ID of the SAITe1300-S is 0. (The unit can be configured to SCSI ID addresses ranging from 0 to 15.)

For details, refer to the “Operating Instructions” (PDF).

Setting the Loop ID (SAITe1300-F only)

If necessary, perform the Loop ID settings using the loop ID jumpers on the rear of the S-AIT Tape Drive Unit. These jumpers are functional when the topology is arbitrated loop.

For details, refer to the “Operating Instructions” (PDF).

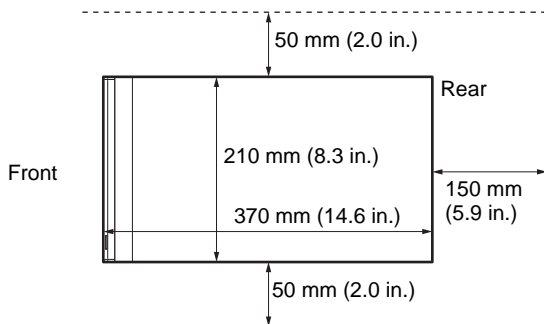
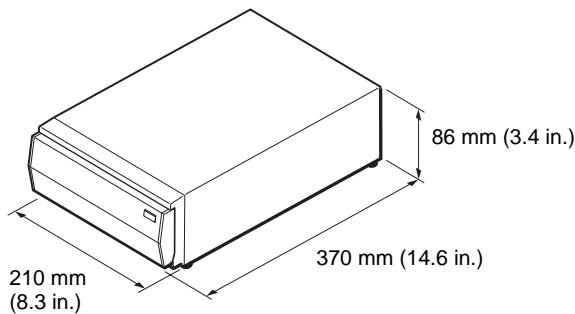
GB

Installing the S-AIT Tape Drive Unit

The S-AIT Tape Drive Unit weighs about 7 kg (15.4 lb.) and has the following dimensions. Make sure that the surface where you will install the S-AIT Tape Drive Unit is appropriate before installing the unit.

Note

Install the S-AIT Tape Drive Unit on a horizontal surface near an AC power outlet. Make sure that you leave gap of about 150 mm (5.9 in.) behind the rear of the unit to allow air to circulate.



Recommended positioning of the unit

- Always position the unit horizontally.
- Away from moving air, such as fans, open windows, or air conditioners.
- Away from devices such as facsimiles to avoid toner and paper dust.

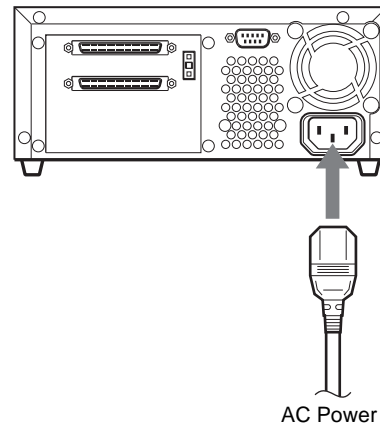
The S-AIT Tape Drive Unit should not be stacked. Do not place anything on top of the unit.

Connecting the Power Cable

- 1 Verify the power cable plug to make sure that it matches the AC IN connector receptacle.
- 2 Make sure that the electrical outlet you use to connect the unit is properly grounded.
- 3 Connect one end of the power cable to the AC IN connector and the other end to the power outlet.

Note

If the S-AIT drive does not come with a power cable, make sure that you connect a power cable appropriate for your country to this connector.



Installing Device Drivers

A device driver is host firmware that allows the S-AIT Tape Drive Unit to interact with a variety of hosts.

If your software requires it, install the appropriate device driver for your system from the supplied CD-ROM. Refer to the instructions on the CD-ROM to install device drivers.

The latest device drivers and documentation for the S-AIT Tape Drive Units are available online. Contact your dealer for details.

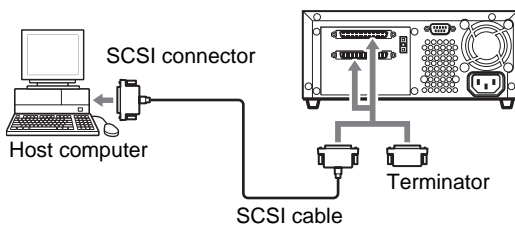
Connecting the SCSI Bus Cable (SAITe1300-S only)

Connect the SAITe1300-S (SCSI model) and the host computer with a SCSI cable. This section describes how to do so. Use an Ultra 160/m SCSI LVD cable commonly sold in stores to connect the unit to the SCSI bus. The SAITe1300-S uses a 68-pin half pitch connector.

Caution

- Do not connect the SAITe1300-S to a HVD (High Voltage Differential) SCSI bus. If you do, the unit or other devices on the SCSI bus may be damaged.
- Turn off all the connected devices before connecting the SCSI cable, including the SAITe1300-S and the host computer.
- If the SAITe1300-S is the last or only device on the SCSI bus, make sure that you connect the supplied terminator to the open connector.
- Make sure that the SCSI connectors are securely connected.
- With LVD (Low Voltage Differential) SCSI, make the total length of the SCSI cable (internal and external) connecting the host computer and the device at the end of the SCSI bus shorter than 12 m (39.4 ft.). On an LVD bus with a single device, make this length shorter than 25 m (82 ft.). The SAITe1300-S internal cable length is 25 cm (9.8 in.).
- SCSI cables cannot be branched.

- 1 Make sure that the host computer and the SAITe1300-S are off.
- 2 Connect the SCSI cable and terminator as shown below.
The SCSI cable can be up to 24.7 m (81 ft.) long. (The SAITe1300-S internal cable length is 25 cm (9.8 in.).)



A SCSI bus allows you to connect up to fifteen peripherals to the host computer, including the unit.

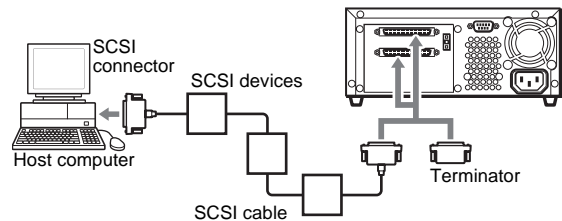
When the SAITe1300-S is one of several devices on the SCSI bus

- 1 Turn off all SCSI devices on the SCSI bus, including the SAITe1300-S.

Caution

When connecting or disconnecting a SCSI cable to SCSI devices (including the SAITe1300-S), turn off all the SCSI devices. Failing to do so may result in damage.

- 2 Connect the SCSI cable to the next device on the SCSI bus, connect the terminator to the last device on the bus, then issue the host command to resume operation.



Notes

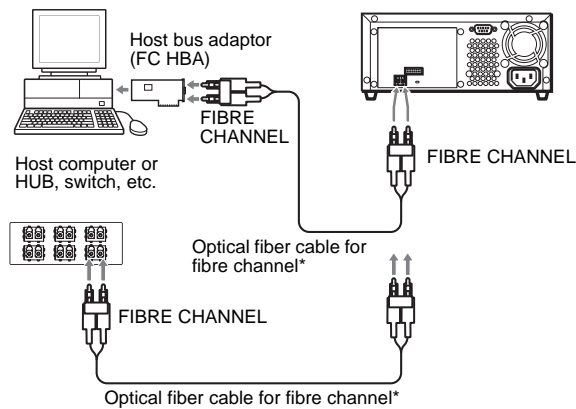
- The total length of the SCSI cables between the host computer and the last device should be less than 12 m (39.4 ft.). (The SAITe1300-S internal cable length is 25 cm (9.8 in.).)
- If the SAITe1300-S is the last device on the SCSI bus, make sure that you connect the supplied terminator to the open connector.

Connecting the Optical Fiber Cable for Fibre Channel (SAITe1300-F only)

The SAITe1300-F is equipped with an interface that complies with the Fibre Channel standards with the following specifications.

- Short-wave laser
- 200 MB/sec
- Duplex LC Fibre Channel connectors

The equipment (HBA, hub, switch, etc.) to be connected to the SAITe1300-F must be of the same type.



* 50/125 μm , MMF, Duplex LC

Use an optical fiber cable with the following specifications.

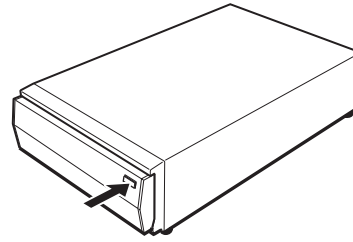
- Duplex LC Fibre Channel connectors
- 50/125 μm multimode optical fiber cable

Caution

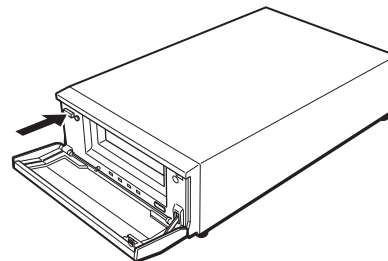
- If your interface and optical fiber cable are different types, the unit may not operate correctly when connected.
- Turn off the unit when connecting or disconnecting a cable to the fibre channel connector. Failing to do so may result in damage.
- Never touch the fibre channel connector of the unit when the unit is on. Doing so may result in damage.

Turning On the Unit

- 1 Press the DOOR button to unlock and open the front door.



- 2 Press the power switch on the front panel.



The POWER indicator lights green and the unit starts.

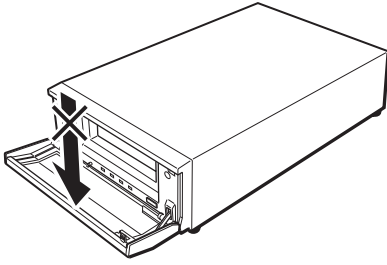
Then four status indicators change as follows as the unit is starting.

- All the indicators light green for about half a second.
- They then repeatedly flash yellow from left to right for about 3 seconds, indicating that the unit is performing a self-diagnostic.
- Finally, all the indicators go out. (If there is a cartridge in the unit, the TAPE MOTION indicator lights green or yellow.)

Caution

- If the POWER indicator flashes when the unit starts, the cooling fan of the unit may be malfunctioning. If this is the case, verify that the cooling fan on the rear is operating normally. If it is not, contact your Sony service center.
- If the status indicators do not behave as described above, refer to the "Operating Instructions" (PDF).

- Do not push down the front door when it is opened. Doing so may result in damage.



Notes

- If you start the host computer before the SAITe1300-S, the SCSI ID is not detected correctly. Therefore, you must always start the SAITe1300-S before starting the host computer.
- If the S-AIT Tape Drive Unit does not behave as described above, refer to the “Operating Instructions” (PDF).

What's Next?

Read the Operating Instructions, install cartridges, then make the required settings to use the S-AIT Tape Drive Unit. Procedures for making settings and using the S-AIT Tape Drive Unit are given in the Operating Instructions (PDF) together with usage precautions and other necessary information. Please be sure to read it.

IMPORTANT SAFEGUARDS

For your protection, please read these safety instructions completely before operating the appliance, and keep this manual for future reference.

Carefully observe all warnings, precautions and instructions on the appliance, or the one described in the operating instructions and adhere to them.

SECURITES IMPORTANTES

Pour votre protection, lisez attentivement ces instructions de sécurité avant d'utiliser l'appareil. Conservez toujours ce manuel sous la main.

Respectez strictement tous les avertissements, mises en garde et instructions figurant sur l'appareil ou celles que vous trouverez dans les instructions d'utilisation.

WICHTIGE SCHUTZMAßNAHMEN

Bitte lesen Sie diese Sicherheitsvorschriften vollständig durch bevor Sie das Gerät anschalten und heben Sie sie für künftige Rückfragen auf.

Bitte befolgen Sie alle Warnungen, Vorsorgemaßnahmen und Vorschriften, die auf dem Gerät oder in der Bedienungsanleitung angegeben werden und respektieren Sie sie.

NOTAS IMPORTANTES DE SEGURIDAD

Para su protección, sírvase leer completamente estas instrucciones de seguridad antes de accionar el aparato y guarde este manual para su posterior consulta.

Tome buena nota de todas las advertencias, precauciones e instrucciones sobre el aparato o de aquellas que figuran en las instrucciones de funcionamiento, y sígalas.

BELANGRIJKE VEILIGHEIDSGEGEVENS

Voor uw veiligheid : Gelieve deze veiligheidsinstructies volledig te lezen alvorens het toestel te bedienen en deze handleiding te bewaren voor toekomstige naslag.

Bekijk zorgvuldig alle waarschuwingen, voorzorgsmaatregelen en instructies die op het toestel zijn vermeld of zoals beschreven in de gebruiksaanwijzing en neem ze in acht.

VIGTIGE SIKKERHEDSFORANSTALTNINGER

Læs disse sikkerhedsinstrukser hel igennem, inden apparatet tages i brug og opbevar manualen til senere brug - for din egen sikkerheds skyld.

Læg nøje mærke til alle advarsler, forholdsregler og instruktioner på apparatet eller dem, der er beskrevet i betjeningsvejledningen, og overhold dem.

MISURE IMPORTANTI DI SICUREZZA

Per la vostra protezione, vi preghiamo di leggere integralmente queste istruzioni di sicurezza prima di utilizzare l'apparecchio, e di conservare questo manuale per consultazioni future.

SALVAGUARDAS IMPORTANTES

Para sua protecção, leia inteiramente estas instruções de segurança antes de utilizar o aparelho e guarde o manual para futuras consultas.

Observe cuidadosamente todos os avisos, precauções e instruções no aparelho ou as descritas nas instruções de utilização e siga-as rigorosamente.

TÄRKEITÄ TURVAOHJEITA

Oman turvallisuutesi takia luet ohjeet huolellisesti ennen vastaanottimen käyttöä ja säilytä ne vastaisen varalle.

Noudata huolellisesti kaikkia vastaanottimeen sekä käyttöohjeeseen merkittyjä varoituksia, huomautuksia ja ohjeita.

VIKTIGA SÄKERHETSFÖRESKRIFTER

Läs för din egen säkerhets skull alla dessa säkerhetsföreskrifter noga innan du börjar använda apparaten, och håll handboken tillgänglig för framtida behov.

Följ noga alla varningar, säkerhetsföreskrifter och anvisningar på apparaten och i handboken.

VIKTIGE Å PASSE PÅ

Les sikkerhetsinstruksen nøye før du tar apparatet i bruk, og ta vare å håndboken for senere bruk.

Legg nøye merke til alle advarsler, forsiktighetsregler og instruksjer for apparatet, samt de som er beskrevet i bruksanvisningen, og følg disse nøye.

Σημαντικοί κανόνες ασφαλείας

Για την προστασία σας, παρακαλούμε διαβάστε προσεκτικά αυτές τις οδηγίες ασφαλείας στο σύνολό τους πριν να θέσετε σε λειτουργία την συσκευή και φυλάξτε αυτό το εγχειρίδιο για μελλοντική αναφορά.

Δώστε προσοχή σε όλες τις προειδοποιήσεις, προφυλάξεις και οδηγίες που βρίσκονται στη συσκευή ή στις οδηγίες χρήσης και βασιστείτε σε αυτές.

USE

Power Sources — This unit should be operated only from the type of power source indicated on the marking label. If you are not sure of the type of electrical power, consult your dealer or local power company.

For the unit with a three-wire grounding type ac plug:

If you are unable to insert the plug into the outlet, contact your electrician to have a suitable plug installed. Do not defeat the safety purpose of the grounding plug.

AC Power cord:

The AC power cord should have appropriate safety approvals or marking for the country in which the equipment will be used. Consult your dealer or local power company.

Cleaning — Unplug the unit from the wall outlet before cleaning or polishing it. Do not use liquid cleaners or aerosol cleaners. Use a cloth lightly dampened with water for cleaning the exterior of the unit.

Object and Liquid Entry — Never push objects of any kind into the unit through openings as they may touch dangerous voltage points or short out parts that could result in a fire or electric shock. Never spill liquid of any kind on the unit.

INSTALLATION

Water and Moisture — Do not use power-line operated units near water - for example, near a bathtub, washbowl, kitchen sink, or laundry tub, in a wet basement, or near a swimming pool, etc.

Power-Cord Protection — Route the power cord so that it is not likely to be walked on or pinched by items placed upon or against them, paying particular attention to the plugs, receptacles, and the point where the cord exits from the appliance.

Accessories — Do not place the unit on an unstable cart, stand, tripod, bracket, or table. The unit may fall, causing serious injury to a child or an adult, and serious damage to the unit. Use only a cart stand tripod, bracket, or table recommended by the manufacturer.

Ventilation — The slots and openings in the cabinet are provided for necessary ventilation. To ensure reliable operation of the unit, and to protect it from overheating, these slots and openings must never be blocked or covered.

- Never cover the slots and openings with a cloth or other materials.
- Never block the slots and openings by placing the unit on a bed, sofa, rug or other similar surface.
- Never place the unit in a confined space, such as a bookcase, or built-in cabinet, unless proper ventilation is provided.

SERVICE

Damage Requiring Service — Unplug the unit from the wall outlet and refer servicing to qualified service personnel under the following conditions:

- When the power cord or plug is damaged or frayed.
- If liquid has been spilled or objects have fallen into the unit.
- If the unit has been exposed to rain or water.
- If the unit has been subject to excessive shock by being dropped, or the cabinet has been damaged.
- If the unit does not operate normally when following the operating instructions. Adjust only those controls that are specified in the operating instructions. Improper adjustment of other controls may result in damage and will often require extensive work by a qualified technician to restore the unit to normal operation.
- When the unit exhibits a distinct change in performance - this indicates a need for service.

Servicing — Do not attempt to service the unit yourself as opening or removing covers may expose you to dangerous voltage or other hazards.

Refer to all servicing to qualified service personnel.

UTILISATION

Alimentations — Cet appareil ne peut fonctionner qu'avec l'alimentation indiquée sur l'étiquette. Si vous n'êtes pas certain de la puissance électrique, consultez votre distributeur ou votre société régionale d'électricité.

Pour l'appareil doté d'une fiche ca du type de mise à la terre à trois conducteurs:

Si vous n'arrivez pas à insérer la fiche dans la prise, prenez contact avec votre électricien pour faire installer une prise appropriée. N'annulez pas la sécurité induite par la fiche de mise à la terre.

Cordon d'alimentation:

L'ensemble du cordon d'alimentation doit être pourvu des marques des agréments de sécurité appropriés pour le pays dans lequel l'équipement doit être utilisé. Consultez votre distributeur ou votre société locale d'électricité.

Nettoyage — Enlever l'appareil de la prise murale avant de le nettoyer ou de le frotter. N'utilisez ni détergents liquides ni détergents en aérosol. Utilisez un linge légèrement humidifié avec de l'eau pour nettoyer l'extérieur de l'appareil.

Intrusion de corps étrangers et de liquides — Ne jamais introduire de corps étrangers quels qu'ils soient dans l'appareil par les ouvertures étant donné que ces corps peuvent entrer en contact avec des points de tension dangereux ou provoquer des courts-circuit ce qui peut entraîner un incendie ou un choc électrique. Ne jamais déverser de liquide sur l'appareil.

INSTALLATION

Eau et humidité — Ne jamais utiliser d'appareils fonctionnant sur le secteur à proximité de l'eau, comme par exemple près d'une baignoire, d'une cuvette de lavabo, d'un évier de cuisine ou d'un baquet à linge, dans une cave humide ou à proximité d'une piscine etc.

Protection du cordon — Disposez le cordon de manière à ce que l'on ne puisse marcher dessus ni le coincer au moyen d'objets placés sur le cordon ou contre celui-ci. Accordez une attention toute particulière aux fiches, aux prises et à l'endroit où le cordon sort de l'appareil.

Accessoires — Ne pas disposer l'appareil sur un chariot, un support, un trépied, une console ou une table instable. Ceci pourrait entraîner la chute de l'appareil et causer des blessures graves à un enfant ou un adulte sans parler des dommages matériels. Utilisez uniquement un chariot, un support, un trépied, une console ou une table recommandée par le fabricant.

Ventilation — Les fentes et les ouvertures du coffret sont prévues pour assurer la ventilation nécessaire. Pour garantir un fonctionnement fiable de l'appareil et le protéger contre les surchauffes, ces fentes et ces ouvertures ne peuvent jamais être bloquées ou recouvertes. Ne jamais placer un linge ou d'autres éléments sur les fentes et les ouvertures.

- Ne jamais bloquer les fentes et les ouvertures en disposant l'appareil sur un lit, un sofa, un tapis ou une autre surface similaire.
- Ne jamais placer l'appareil dans un espace confiné, comme une bibliothèque ou un meuble encastré à moins de prévoir une ventilation adéquate.

ENTRETIEN ET REPARATION

Dégâts exigeant une réparation — Débranchez l'appareil de la prise murale et confiez la réparation de l'appareil à un personnel qualifié si vous rencontrez les problèmes suivants :

- Si le cordon ou la fiche est endommagé ou effiloché.
- Si du liquide a été répandu ou que des corps étrangers ont été introduits dans l'appareil.
- Si l'appareil a été exposé aux intempéries ou à l'eau.
- Si l'appareil a subi un choc excessif en raison d'une chute ou si l'ébénisterie a été endommagée.
- Si l'appareil ne fonctionne pas normalement alors que les instructions d'utilisation sont respectées. Ne réglez que les commandes qui sont spécifiées dans les instructions d'utilisation. Un réglage inadéquat des autres commandes peut entraîner des dommages et exigera souvent beaucoup de travail de la part d'un technicien qualifié pour que l'appareil fonctionne à nouveau normalement.
- Lorsque l'appareil présente une modification importante au niveau des performances, ceci indique un besoin d'entretien ou de réparation.

Entretien et réparation — N'essayez pas de réparer l'appareil vous-même étant donné que son ouverture ou l'enlèvement de certaines protections peut vous exposer à des tensions dangereuses ou à d'autres risques. Confiez toutes les réparations à un personnel qualifié.

BEDIENUNG

Stromzufuhr — Dieses Gerät sollte ausschließlich mit dem auf dem Markierungsschild angegebenen Strom versorgt werden. Wenn Sie die Stromstärke anzweifeln, beraten Sie sich bitte bei Ihrem Elektriker oder bei Ihrer örtlichen Stromversorgungsgesellschaft.

Für die Verwendung eines drei-kabligen Erdungssteckers des Types ac:

Wenn es Ihnen nicht gelingt den Stecker in die Anschlußdose zu stecken nehmen Sie bitte mit Ihrem Elektriker Kontakt auf und lassen Sie einen geeigneten Stecker montieren. Bitte verwenden Sie den Erdungsstecker wegen seiner Schutzwirkung.

Stromzufuhrkabel:

Das Stromzufuhrkabel muß die geeigneten Sicherheitsgutachten oder Kennzeichnungen haben, jeweils gültig für das Land, in dem das Gerät gebraucht wird. Fragen Sie Ihren Händler oder Ihre örtliche Stromversorgungsgesellschaft.

Reinigung — Ziehen Sie den Stecker aus der Wandsteckdose bevor sie das Gerät reinigen oder aufpolieren. Verwenden Sie keine Flüssigreinigungsmittel oder Reinigungsmittel aus der Sprühdose. Verwenden Sie ein leicht mit Wasser angefeuchtetes Tuch für die Reinigung der Außenseite des Gerätes.

Einbringen von Gegenständen oder Flüssigkeiten — Stecken Sie nie Gegenstände welcher Art auch immer durch die Öffnungen in das Gerät, da sie gefährliche elektrisch geladene Teile berühren könnten oder einen Kurzschluß verursachen könnten, was zu einem Feuer oder zu einem elektrischen Schock führen könnte. Vermeiden Sie den Kontakt mit Flüssigkeiten.

INSTALLATION

Wasser und Feuchtigkeit — Verwenden Sie keine Geräte, die an das Stromnetz angeschlossen sind, in der Nähe von Wasser, z.B. in der Nähe einer Badewanne, eines Spülbeckens oder eines Waschbeckens, in einem nassen Kellerraum oder in der Umgebung eines Schwimmbeckens usw.

Schutz des Stromanschlußkabels — Führen Sie das Stromkabel so, daß nicht darüber gelaufen wird oder, daß es nicht von darauf oder dagegen gestellten Gegenständen eingeklemmt wird. Achten Sie besonders auf die Stecker, die Steckdosen und auf die Stelle, an der das Kabel aus dem Gerät herauskommt.

Zubehör — Stellen Sie das Gerät nicht auf wacklige Rollwagen, Füße, Stative, Stützen oder Tische. Das Gerät könnte abstürzen und ernsthafte Verletzungen bei Kindern und Erwachsenen verursachen. Auch das Gerät selbst könnte Schäden erleiden. Verwenden Sie deshalb ausschließlich Rollwagen, Füße, Stative, Stützen oder Tische, die vom Hersteller empfohlen werden.

Ventilation — Die Schlitze und Öffnungen in dem Gehäuse dienen der erforderlichen Ventilation. Um die zuverlässige Wirkung und ebenfalls die Überhitzung des Gerätes zu gewährleisten dürfen diese Schlitze und Öffnungen nie verschlossen oder abgedeckt werden.

- Decken Sie die Schlitze und Öffnungen nie ab indem Sie das Gerät auf ein Bett, eine Couch, einen Teppich oder auf eine andere ähnliche Fläche abstellen.
- Stellen Sie das Gerät nie in einen engen, abgeschlossenen Raum wie z.B. in ein Bücherfach oder in einen eingebauten Schrank, es sei denn, daß eine ausreichende Ventilation vorgesehen ist.

Wartung

Schäden, bei denen eine Wartung erforderlich ist — Ziehen Sie den Stecker aus der Wandsteckdose und lassen Sie das Gerät in den nachstehenden Fällen von qualifiziertem Fachpersonal warten:

- Wenn das Stromzufuhrkabel oder der Stecker beschädigt oder zerfranst ist.
- Wenn Flüssigkeiten auf das Gerät gekleckert wurden oder wenn Gegenstände reingefallen sind.
- Wenn das Gerät Regen oder Wasser ausgesetzt wurde.
- Wenn das Gerät einen erheblichen Stoß erlitten hat indem es gefallen ist, oder wenn das Gehäuse beschädigt wurde.
- Wenn das Gerät trotz Befolgen der Bedienungsanleitung nicht normal funktioniert. Stellen Sie nur die Schalter ein, die in der Bedienungsanleitung beschrieben werden. Eine falsche Einstellung anderer Schalter kann Schäden verursachen und kann den längeren Einsatz qualifizierter Techniker erfordern um die normale Funktion des Gerätes wiederherzustellen.
- Wenn eine deutliche Abweichung der normale Leistung auffällt. Dies deutet darauf hin, daß eine Wartung fällig ist.

Wartung — Versuchen Sie nicht die Wartung an dem Gerät selbst durchzuführen da Sie sich beim Öffnen oder Entfernen der Abdeckung ernsthaften Elektroschocks- oder sonstigen Gefahren aussetzen. Wenden Sie sich für alle Wartungsarbeiten an qualifizierte Fachleute.

USO

Fuentes de alimentación — Este aparato debe funcionar solamente con el tipo de fuente de alimentación que se indica en la etiqueta de características. Si no está seguro del tipo de alimentación eléctrica que tiene, consulte a su distribuidor o a la compañía de suministro eléctrico de su zona.

Aparato con enchufe de CA de tres hilos con tierra:

Si no puede introducir el enchufe en la toma de corriente, requiera los servicios de un electricista para que le instale un enchufe adecuado. No prescinda de la seguridad que representa un enchufe con toma de tierra.

Cable de alimentación:

El conjunto de cable de alimentación debe tener las homologaciones y especificaciones de seguridad adecuadas del país en el que se utilizará el equipo. Consulte a su distribuidor o a la compañía de suministro eléctrico de su zona.

Limpieza — Desenchufe el aparato de la toma de corriente antes de limpiarlo o abrillantarlos. No utilice productos líquidos o aerosoles. Emplee un paño ligeramente humedecido en agua para limpiar el exterior del aparato.

Entrada de objetos y líquidos — No introduzca nunca objetos de ningún tipo en el aparato través de las aberturas ya que ello puede provocar la aparición de puntos con tensión peligrosos o cortocircuitos en los elementos, lo cual puede causar un incendio o una descarga eléctrica. No derrame nunca líquidos de ningún tipo sobre el aparato.

Instalación

Agua y humedad — No emplee aparatos accionados con energía eléctrica cerca del agua; por ejemplo, cerca de una bañera, lavabo, fregadero o lavadero, en un sótano húmedo o cerca de una piscina.

Protección del cable de alimentación — Instale el cable de alimentación de modo que no pueda pisarse fácilmente o comprimirse con objetos colocados encima o junto al mismo, prestando especial atención a los enchufes, bases y al punto por el que el cable sale del aparato.

Accesorios — No coloque el aparato sobre un carro, pedestal, trípode, cartela o mesa inestables. El aparato puede caer causando graves lesiones a un niño o un adulto y sufrir serios daños el propio aparato. Emplee solamente un carro, pedestal, trípode, cartela o mesa recomendados por el fabricante.

Ventilación — Las ranuras y aberturas de la caja están previstas para proporcionar al aparato la ventilación necesaria. Para garantizar un funcionamiento fiable del aparato y para protegerlo de recalentamientos, estas ranuras y aberturas no deben anularse ni cubrirse nunca. No tape nunca las ranuras o aberturas con un trapo u otro material.

- No anule nunca las ranuras o aberturas colocando el aparato sobre una cama, sofá, alfombra u otra superficie similar.
- No coloque nunca el aparato en un espacio restringido, tal como una estantería o un armario empotrado, a menos que se prevea en ellos una ventilación adecuada.

SERVICIO

Daños que precisan servicio — Desenchufe el aparato de la toma de corriente de la pared y encomiende la reparación a personal técnico cualificado en las situaciones siguientes:

- cuando el cable de alimentación o el enchufe estén dañados o raídos.
- Si se ha derramado líquido o se han introducido objetos dentro del aparato.
- Si el aparato ha estado expuesto a la lluvia o al agua.
- Si el aparato ha sufrido un golpe excesivo debido a una caída o se ha deteriorado la caja.
- Si el aparato no funciona normalmente cuando se siguen las instrucciones de funcionamiento, ajuste solamente los mandos que se especifican en dichas instrucciones. Un ajuste inadecuado de otros mandos puede provocar daños y a menudo precisará una amplia intervención de un técnico cualificado para que el aparato pueda volver a funcionar normalmente.
- Cuando el aparato muestra un cambio claro en sus prestaciones, ello indica que precisa servicio.

Servicio — No intente reparar el aparato Vd. mismo ya que la apertura o retirada de tapas puede exponerle a un voltaje peligroso u otros peligros. Encomiende todas las reparaciones a personal técnico cualificado.

GEBRUIK

Voedingsbronnen — Dit toestel mag alleen worden gevoed door het type voeding dat aangegeven is op het typeplaatje. Als u niet zeker bent van het type van uw elektrische voeding, neem dan contact op met uw dealer of plaatselijke elektriciteitsmaatschappij.

Voor het toestel met een drieadrig netsnoer met stekker met aardcontact :

Als u de stekker niet in het stopcontact kunt steken, neem dan contact op met uw elektricien om een geschikte stekker te laten monteren. Zorg ervoor dat de aarding zijn veiligheidsfunctie kan uitvoeren.

Voedingssnoer — Het voedingssnoer moet voorzien zijn van de passende veiligheidskeurmerken of certificaten voor het land waar de apparatuur zal worden gebruikt. Raadpleeg uw dealer of plaatselijke elektriciteitsmaatschappij.

Schoonmaken — Trek de stekker uit het stopcontact alvorens het toestel schoon te maken of te poetsen. Maak geen gebruik van vloeibare schoonmaakmiddelen of spuitbussen. Gebruik een lichtjes vochtige doek om de buitenkant van het toestel schoon te maken.

Binnendringen van voorwerpen en vloeistoffen — Steek nooit voorwerpen van eender welke aard in de openingen van het toestel aangezien ze punten die onder een gevaarlijke spanning staan kunnen raken of onderdelen kunnen kortsluiten met gevaar voor brand of elektrische schokken. Zorg ervoor nooit vloeistof op het toestel te morsen.

INSTALATIE

Water en vocht — Gebruik geen toestellen die op netspanning werken in de buurt van water - bij voorbeeld in de omgeving van een bad- of douchekuip, een wasbekken, een gootsteen, een wastobbe, een vochtige kelder, een zwembad enz.

Netsnoer-Bescherming — Leid het netsnoer zo dat er niemand op zal trappen of zaken erop of ertegen plaatsen waardoor het kan worden geklemd. Let in het bijzonder op stekkers en stopcontacten en het punt waar het snoer uit het toestel komt.

Toebehoren — Plaats het toestel niet op onstabiele wagentjes, steunen, driepikkels, beugels of tafels. Het zou kunnen vallen en ernstig letsel berokkenen aan een kind of een volwassene, en ernstige schade aan het toestel zelf. Gebruik alleen wagentjes, steunen, driepikkels, beugels of tafels die door de fabrikant zijn aanbevolen.

Ventilatie — In de kast van het toestel zijn gleuven en openingen aangebracht voor de noodzakelijke ventilatie. Om een betrouwbare werking van het toestel te garanderen, mogen deze openingen nooit worden geblokkeerd of bedekt.

Bedek dus nooit de openingen en de gleuven met een doek of enig ander materiaal.

- Blokkeer de gleuven of openingen onderaan niet door het toestel op een bed, sofa, tapijt of dergelijk oppervlak te plaatsen.
- Plaats het toestel nooit in een gesloten ruimte, zoals een boekenkast of een ingebouwde kast, tenzij voldoende ventilatie is voorzien.

NAZICHT EN REPARATIE

Te herstellen schade — Trek het snoer uit het stopcontact en laat het toestel onderzoeken door gekwalificeerd personeel als zich de volgende problemen voordoen :

- Wanneer het snoer gerafeld of de netstekker beschadigd of versleten is.
- Als vloeistof werd gemorst of voorwerpen in het toestel gevallen zijn.
- Als het toestel aan regen of water werd blootgesteld.
- Als het toestel onderhevig geweest is aan overdreven schokken door vallen, of als het huis werd beschadigd.
- Als het toestel niet normaal werkt, niettegenstaande de gebruiksaanwijzing wordt gevolgd. Regel alleen bedieningselementen die in de gebruiksaanwijzing zijn opgegeven. Een verkeerde regeling van andere instelpunten kan het toestel beschadigen en zal dikwijls omvangrijke herstellingen door een vakman vergen om het toestel terug normaal te doen werken.
- Wanneer het toestel een merkbare verandering in prestaties vertoont, betekent dit dat het moet worden nagezien.

Nazicht — Probeer niet zelf herstellingen uit te voeren aangezien het openen of verwijderen van deksels u bloot kunnen stellen aan een gevaarlijke spanning of andere risico's. Laat alle reparaties over aan gekwalificeerd onderhoudspersoneel.

ANVÄNDNING

Nätspänning — Apparaten får endast anslutas till den spänning och strömart, som framgår av märkplåten. Tala med återförsäljaren eller med den lokala kraftleverantören, om du inte är säker på strömarten.

Apparat med skyddsjordad stickpropp:

tag kontakt med en elektriker för att få stickproppen utbytt, om den inte passar i ditt vägguttag. Försumma inte att utnyttja den extra säkerhet, som skyddsjordningen ger.

Nätsladd'

Nätsladden och stickproppen skall vara av godkänd typ för det land, i vilket utrustningen används. Rådgör med återförsäljaren eller den lokala kraftleverantören.

Rengöring — Tag bort stickproppen från vägguttaget innan du rengör eller polerar apparaten. Använd aldrig flytande rengöringsmedel eller aerosoler. Använd en duk lätt fuktad med vatten för att rengöra apparaten utvändigt.

Utsätt inte apparaten för instickande föremål eller fukt —

Stick aldrig in föremål av något slag genom apparatens öppningar, eftersom de kan komma i kontakt med livsfarliga spänningar eller kortsluta delar, så att det uppstår risk för brand eller elektriska stötar. Spill aldrig vätska av något slag på apparaten.

Instalation

Vatten och fuktighet — Använd aldrig nätanslutna apparater i närheten av vatten, t.ex. vid ett badkar, tvättfat, diskbänk eller tvättbalja, i en fuktig källare eller intill en swimmingpool.

Var försiktig med nätsladden — Lägg nätsladden så att det inte finns någon risk för att någon skall trampa på den eller att den skall komma i kläm under föremål som läggs på den. Var särskilt noga med stickproppar, vägguttag och den punkt, där sladden går ut från apparaten.

Tillbehör — Placera inte apparaten på någon ostadig vagn, ställ, stativ, hylla eller bord. Apparaten kan falla och vålla allvarliga skador på ett barn eller en vuxen, samtidigt som den skadas själv. Använd endast vagnar, ställ, stativ, hyllor eller bord, som rekommenderas av tillverkaren.

Ventilation — Apparathöljets slitsar och andra öppningar är avsedda för den erforderliga ventilationen. För att apparaten skall fungera säkert och inte överhettas får dessa slitsar och öppningar aldrig täckas över med dukar eller liknande material.

- Täck aldrig för slitsarna eller öppningarna genom att placera apparaten på en säng, soffa, matta eller liknande yta.
- Placera aldrig apparaten i ett trångt utrymme, t.ex. i en bokhylla eller ett skåp, om det inte finns tillfredsställande ventilation.

SERVICE

Skador, som kräver service — Koppla bort apparaten från vägguttaget och överlämna servicearbetet åt en kvalificerad serviceman, om något av följande fel konstateras:

- Nätsladden eller stickproppen är skadad eller sliten
- Vätska har spillts eller föremål ramlat in i apparaten
- Apparaten har utsatts för regn eller vatten i annan form
- Apparaten har utsatts för stora påfrestningar genom fall, eller apparathöljet är skadat.
- Om apparaten inte fungerar normalt när bruksanvisningen följs. Används endast de reglage, som uppges i bruksanvisningen. Felaktig inställning av de andra reglagen kan medföra skador och det krävs ofta omfattande arbete av en kvalificerad tekniker för att återställa apparaten till normal funktion.
- Om det märks en påtaglig förändring i apparatens egenskaper. Detta tyder på ett behov av service.

Service — Försök aldrig att själv utföra någon service på apparaten, eftersom du kan bli utsatt för farliga spänningar och andra risker, om du öppnar eller tar bort några skydd. Överlämna alla servicearbeten till kvalificerad servicepersonal.

USO

Fonti di alimentazione elettrica — Il dispositivo deve essere messo in funzione utilizzando esclusivamente il tipo di alimentazione indicata sull'etichetta dei dati di funzionamento. Qualora non siate sicuri sul vostro tipo di alimentazione elettrica, consultate il vostro rivenditore o la società di erogazione dell'energia elettrica.

Per l'apparecchio con un tipo di spina AC a tre fili per messa a terra:

se non siete in grado di inserire la spina nella presa, contattare il vostro elettricista di fiducia affinché installi una spina adeguata. Non ignorate il fatto che la spina con messa a terra ha uno scopo di sicurezza.

Cavo di alimentazione:

Il set del cavo di alimentazione deve avere le autorizzazioni o i contrassegni previsti in relazione alle norme di sicurezza vigenti. Consultare il vostro rivenditore o la società di erogazione dell'energia elettrica.

Pulizia — Staccate la spina dell'apparecchio dalla presa della parete prima di pulire o lucidare l'apparecchio. Non utilizzate detergenti liquidi o aerosol. Per la pulizia della parte esterna dell'apparecchio usate uno straccio leggermente inumidito con acqua.

Introduzione di oggetti o liquidi — Non spingete oggetti di alcun genere dentro l'apparecchio attraverso le aperture, poiché potrebbero venire a contatto con punti pericolosi sotto voltaggio o creare cortocircuiti che potrebbero produrre un incendio o una scossa elettrica. Non versare liquido di alcun genere sull'apparecchio.

Installazione

Acqua ed umidità — Non utilizzate apparecchi funzionanti con la rete elettrica in prossimità di acqua, ad esempio vicino ad una vasca, ad un lavandino, ad un acquaio o ad una vasca per il lavaggio della biancheria, in una taverna o seminterrato umido o vicino una piscina ecc.

Protezione del cavo di alimentazione — Disporre il cavo di alimentazione in modo che risulti improbabile che venga calpestato o schiacciato da oggetti posti sopra o contro di esso. Prestare particolarmente attenzione alle spine, alle prese ed al punto in cui il cavo esce dall'apparecchio.

Accessori — Non porre l'apparecchio su un carrello, un cavalletto, un treppiede, una mensola od un tavolo instabili. L'apparecchio potrebbe cadere causando il grave ferimento di un bambino o di un adulto o seri danni all'apparecchio stesso. Utilizzate solamente un carrello, un cavalletto, un treppiede, una mensola od un tavolo raccomandato dal produttore.

Ventilazione — Le fessure e le aperture nello sportello consentono la necessaria ventilazione. Per assicurare un funzionamento affidabile dell'apparecchio e per proteggerlo dal surriscaldamento, queste fessure ed aperture non dovranno essere ostruite o coperte.

Non coprite le fessure e le aperture con un tessuto od altri materiali.

- Non ostruite le fessure o le aperture ponendo l'apparecchio su un letto, un divano, tappetino o altra superficie simile.

- Non ponete l'apparecchio in uno spazio chiuso come una libreria od uno sportello, a meno che non venga assicurata un'adeguata ventilazione.

ASSISTENZA

Danni che richiedono l'assistenza — Staccate la spina dell'apparecchio dalla presa della parete e contattate personale qualificato per l'assistenza nei seguenti casi:

- Quanto il cavo di alimentazione o la presa sono danneggiati o consumati.
- Se è stato versato del liquido o se degli oggetti sono caduti dentro l'apparecchio.
- Se l'apparecchio è stato esposto alla pioggia o all'acqua.
- Se l'apparecchio non funziona normalmente seguendo le istruzioni d'uso. Utilizzate solo i comandi che sono specificati nelle istruzioni d'uso. Una regolazione impropria degli altri comandi può causare danni e può richiedere un lungo lavoro effettuato da un tecnico qualificato per ripristinare le condizioni normali di funzionamento.
- Quando l'apparecchio mostra una marcata variazione delle prestazioni - questo indica necessità di assistenza.

Manutenzione e riparazioni — Non provate ad effettuare voi stessi operazioni di manutenzione o riparazioni poiché l'apertura o la rimozione delle protezioni può esporvi a voltaggi pericolosi o ad altri rischi.

Per qualsiasi operazione di manutenzione e riparazione contattate personale qualificato per l'assistenza.

UTILIZAÇÃO

FONTES DE ALIMENTAÇÃO — Este conjunto deverá ser ligado apenas ao tipo de fonte de alimentação indicado na etiqueta. Se não tiver a certeza quanto ao tipo de corrente eléctrica, consulte o seu revendedor ou a EDP.

Conjunto com uma ficha ac de três fios com ligação à terra:

Se não conseguir introduzir a ficha na tomada, peça ao seu electricista que instale uma tomada adequada. Não anule o objectivo de segurança da ficha de terra.

Cabo de ligação à corrente eléctrica:

O cabo de ligação à corrente eléctrica deverá ser homologado pelo organismo oficial responsável no país onde vai ser usado. Consulte o seu revendedor ou a EDP.

Limpeza — Desligue o aparelho da corrente antes de o limpar. Não utilize produtos de limpeza líquidos ou em spray. Utilize um pano ligeiramente humedecido com água para limpar o exterior do aparelho.

Introdução de Objectos e de Líquidos — Nunca empurre objectos de nenhum tipo para o interior do aparelho pelas aberturas, pois podem tocar algum ponto de alta voltagem ou provocar o curto circuito de uma peça que resultaria num incêndio ou choque eléctrico. Nunca derrame nenhum tipo de líquido sobre o aparelho.

Instalação

Água e Humidade — Não utilize aparelhos ligados à corrente eléctrica perto de água - por exemplo, perto de uma banheira, pia de cozinha ou tanque de roupa, numa cave húmida ou perto de uma piscina, etc.

Protecção do Cabo de Ligação à Corrente — Encaminhe o cabo de ligação à corrente de maneira a que não possa vir a ser pisado ou a ficar atacadado sob objectos colocados em cima do mesmo ou contra ele. Preste uma atenção especial em relação às tomadas, fichas e ao ponto em que o cabo sai do aparelho.

Acessórios — Não coloque o conjunto sobre um carrinho, apoio, tripé, prateleira ou mesa instáveis. O conjunto poderá cair, provocando ferimentos graves em crianças ou adultos e danos graves no aparelho. Utilize apenas um carrinho, apoio, tripé, prateleira ou mesa recomendados pelo fabricante.

Ventilação — As ranhuras e aberturas do armário existem para proporcionar a necessária ventilação. De modo a que o conjunto funcione normalmente e fique protegido de sobreaquecimentos, estas ranhuras e aberturas nunca devem estar bloqueadas ou cobertas.

Nunca cubra as ranhuras e aberturas com panos ou outros materiais.

- Nunca bloqueie as ranhuras e aberturas colocando o conjunto sobre uma cama, sofá, tapete ou outra superfície semelhante.
- Nunca coloque o conjunto num espaço fechado, como uma estante para livros ou armário fechado a não ser que exista uma boa ventilação.

SERVIÇO

Danos que exigem Reparação — Desligue o conjunto da corrente eléctrica e recorra aos serviços de profissionais qualificados quando se verificarem as seguintes condições:

- Quando o cabo de alimentação ou a ficha estiverem danificados ou deteriorados.
- Se derramou líquido ou deixou cair objectos sobre o aparelho.
- Se o conjunto tiver estado exposto a chuva ou água.
- Se o conjunto tiver sofrido um grande choque por causa de uma queda, ou se o armário tiver sido danificado.
- Se o conjunto não funcionar normalmente segundo as instruções de funcionamento. Ajuste apenas os controlos especificados nas instruções de funcionamento. O ajustamento inadequado de outros controlos poderá resultar em danos, exigindo frequentemente grandes reparações por parte de um técnico qualificado para que o aparelho volte a funcionar normalmente.
- Quando o conjunto exibir uma alteração evidente de funcionamento, indicando a necessidade de uma reparação.

REPARAÇÕES — Não tente reparar o conjunto, uma vez que a abertura ou remoção de tampas podem expô-lo a voltagem perigosa ou a outro perigos. Em caso de avaria, recorra sempre aos serviços de pessoal técnico qualificado.

KÄYTTÖ

Liittäminen sähköverkkoon — Liitä vastaanotin vain sähköverkkoon, jonka jännite on sama kuin arvokilpeen merkitty. Jos olet epävarma, ota yhteys vastaanottimen myyjään tai paikalliseen sähköyhtiöön.

Laitteet, joissa on suojamaadoitettu pistotulppa:

Jos et saa kytkettyä pistotulppaa pistorasiaan, käänny sähköasentajan puoleen. Toimiva suojamaadoitus on tärkeä sinun turvallisuudellesi.

Verkkojohto:

Verkkojohtosarjalla pitää olla asianmukaiset turvallisuushyväksynät tai merkinnät ko. maassa, jossa laitetta käytetään. Kysy myyjältäsi tai paikalliselta sähköyhtiöltä.

Puhdistaminen — Irrota verkkojohto pistorasiasta ennen vastaanottimen puhdistamista tai kiillottamista. Älä käytä nestemäisiä tai sumutettavia puhdistusaineita. Puhdista vastaanotin ulkopuolelta rievulla, joka on hieman kostutettu vedellä.

Vieraat esineet ja nesteet — Älä koskaan työnnä minkäänlaisia esineitä aukoista vastaanottimeen, koska ne voivat osua osiin, joissa on vaarallinen jännite, tai aiheuttaa oikosulun, josta voi seurata tulipalo tai sähköisku. Älä koskaan kaada minkäänlaista nestettä vastaanottimeen.

KÄSITTELY

Vesi ja kosteus — Älä käytä verkkojohtoa toimivia laitteita lähellä vettä - esimerkiksi lähellä kylpyammetta, pesuallasta, tiskipöytää, kosteassa kellarissa, lähellä uima-allasta ja niin edelleen.

Verkkojohtojen turvallinen käsittely — Vedä verkkojohto niin, että sen päälle ei astuta eikä se joudu puristuksiin. Kiinnitä erityistä huomiota pistotulppiin ja -rasioihin sekä kohtaan, jossa verkkojohto tulee ulos laitteesta.

Varusteet — Älä sijoita vastaanotinta epävakaa alustalle (vaunu, jalusta, kolmijalka, seinäkannatin, pöytä). Vastaanotin voi kaatua ja aiheuttaa vakavia vammoja tai rikkoutua pahasti. Käytä vain valmistajan suosittelemaa vaunua, jalustaa, seinäkannatinta tai pöytää.

Ilmanvaihto — Vastaanottimen kotelon aukon huolehtivat tarvittavasta ilmanvaihdosta. Jotta vastaanotin toimisi kunnolla eikä kuumenisi liikaa, älä tuki tai peitä aukkoja.

Älä koskaan peitä aukkoja kankaalla tai muulla materiaalilla.

- Älä koskaan peitä aukkoja sijoittamalla vastaanotin vuoteelle, sohvalle, matolle tai muulle vastaavalle pinnalle.
- Jos sijoitat vastaanottimen esimerkiksi kirjahyllyyn tai kaappiin, varmista, että ilmanvaihto on riittävä.

HUOLTO

Korjausta edellyttävät vauriot — Irrota verkkojohto pistorasiasta ja käänny huollon puoleen, jos:

- Verkkojohto tai pistotulppa on vaurioitunut.
- Vastaanottimeen on kaatunut nestettä tai pudonnut vieraita esineitä.
- Jos vastaanotin on ollut alttiina sateelle tai vedelle.
- Jos vastaanottimeen on kohdistunut kova isku, kun se on pudonnut, tai kotelo on vaurioitunut.
- Jos vastaanotin ei toimi normaalisti, kun noudatat käyttöohjeita. Säädä vain ohjeisiin merkittyjä säätimiä. Muiden säädinten virheellinen käyttö voi aiheuttaa vaurioita ja koulutetun asentajan on yleensä nähtävä paljon vaivaa saadakseen vastaanottimen toimimaan jälleen normaalisti.
- Kun vastaanottimen toiminnassa on havaittavissa selvä muutos, joka on merkki huollon tarpeesta.

Huolto — Älä yritä huoltaa vastaanotinta itse. Paneelien avaaminen tai irrottaminen altistaa hengenvaarallisille jännitteille. Käänny aina valtuutetun huollon puoleen.

ANVENDELSE

Strømkilder — Dette apparat må kun drives med den type strømkilde, der er angivet på typeskiltet. Er man ikke sikker på, hvilken strømtpe, man har, må man spørge sig for hos sin forhandler eller det lokale el-selskab.

For apparater med et jordet treleder-stik til vekselstrøm:

Hvis stikket ikke kan sættes ind i kontakten, kontaktes en elektriker for at få isat et passende stik. Omgå ikke jordforbindelsen, den er der af sikkerhedsmæssige grunde.

Strømtilførselsledning:

Strømtilførselsledningen bør være forsynet med sikkerhedsgodkendelser eller mærkning for det land, hvori udstyret skal anvendes. Spørg forhandleren eller det lokale el-selskab.

Rengøring — Tag apparatets stik ud af vægkontakten, inden apparatet rengøres eller poleres. Brug ikke flydende rengøringsmidler eller aerosolrensere. Brug en klud, som er let fugtet i vand, til rengøring af apparatets yderside.

Indtrængende genstande og væske — Skub aldrig genstande af nogen art ind i apparatet gennem åbninger, da de kan komme til at berøre farlige strømførende punkter eller kortslutte dele, hvilket kan medføre brand eller elektrisk stød. Pas på ikke at spille væsker af nogen art på apparatet.

Instalation

Vand og fugt — Brug ikke strømforbrugende apparater i nærheden af vand - for eksempel i nærheden af et badekar, en køkkenvask eller en vaskemaskine, i en våd kælder eller i nærheden af et svømmebassin etc.

Ledningsbeskyttelse — Træk ledningerne, så man ikke kommer til at træde på dem eller får dem i klemme ved ting, der anbringes oven på eller tæt op ad dem, og læg specielt mærke til stik, kontakter og det sted, hvor ledningen går ud af apparatet.

Tilbehør — Anbring ikke et apparat på ustabile vogne, stativer, standere, beslag eller borde. De kan falde ned og volde alvorlige skader på et barn eller en voksen og alvorlige skader på apparatet. Brug kun vogne, stativer, standere, beslag eller borde, som er anbefalet af producenten.

Ventilation — Der er riller og åbninger i kabinettet beregnet til den nødvendige ventilation. For at sikre, at apparatet virker ordentligt, og beskytte det mod overhedning, må disse riller og åbninger aldrig blokeres eller tildækkes. Tildæk aldrig riller og åbninger med en klud eller andre materialer.

- Blokér aldrig riller og åbninger ved at anbringe apparatet på en seng, sofa, et tæppe eller lignende overflade.
- Anbring aldrig apparatet i et indelukket rum, såsom en bogreol eller et indbygget skab, med mindre der sørges til tilstrækkelig ventilation.

SERVICE

Skader, som kræver service — Tag apparatets stik ud af vægkontakten og overlad serviceringen til faguddannet personale under følgende betingelser:

- når ledningen eller stikket er beskadiget eller flosset.
- hvis der er spildt væske eller der er faldet genstande ned i apparatet.
- hvis apparatet har været udsat for regn eller vand.
- hvis apparatet har været udsat for voldsomme stød ved at blive tabt, eller hvis kabinettet er blevet beskadiget.
- hvis apparatet ikke fungerer normalt, når man følger betjeningsvejledningen. Justér kun de kontroller, der er nævnt i betjeningsvejledningen. Ukorrekt justering af andre kontroller kan medføre beskadigelser og vil ofte kræve omfattende reparation hos en faguddannet tekniker for at bringe apparatet tilbage til normale driftsstand.
- når apparatet udviser tydelige forandringer i ydelsen - dette er tegn på behov for service.

Servicering — Prøv aldrig på selv at reparere apparatet, eftersom åbning eller borttagning af dæksler kan udsætte dig for farlige spændinger eller andre farer.

Overlad alle servicearbejder til faguddannet servicepersonale.

BRUK

Spenningsforsyning — Apparatet må bare brukes med den spenningsforsyning som er angitt på merkeskiltet. Hvis du er usikker på hvilken spenningsstype du har, må du kontakte forhandleren eller det lokale elektrisitetsverket.

For apparater som har et nettstøpsel med tre ledninger og jord:

Hvis ikke støpslet kan settes inn i stikkkontakten, må en elektriker kontaktes for å få satt på et passende støpsel. Forsøk ikke å omgå sikkerheten ved en jordingsplugg.

Nettledning:

nettledningen skal være godkjent eller merket for det landet som apparatet skal brukes i. Spør hos forhandleren eller det lokale elektrisitetsverk, hvis tvil.

Rengjøring — Trekk støpslet ut fra stikkkontakten før apparatet renses og poleres. Bruk aldri flytende rengjøringsmidler eller rengjøringsmidler på sprayflasker. Bruk bare en klut vridd opp i vann for å tørke av utsiden av apparatet.

Innføring av gjenstander eller væsker — Forsøk aldri å skyve gjenstander inn i apparatet gjennom åpningene, da disse kan berøre farlige spenningspunkter eller kortslutte deler som kan medføre elektrisk støt. Søl aldri væske på apparatet.

Installering

Vann og fuktighet — Bruk aldri apparater som er tilkopledd nettet, nær vann, f.eks. nær badekar, vaskeservant, kjøkkenvask eller vaskemaskin, i en fuktig kjeller, nær svømmebasseng o.l.

Beskytt nettledningen — Legg alltid nettledningen slik at den ikke kan trækkes på eller klemmes av gjenstander som plasseres oppå den, og vær spesielt oppmerksom på plugg, kontakter og stedet hvor ledningen kommer ut fra apparatet.

Tilbehør — Plasser ikke apparatet på en ustabil vogn, tripod, festebrakett, eller et ustødig bord. Apparatet kan falle ned og forårsake alvorlig skade på både barn og voksne, samt ødelegges. Bruk bare vogn, stativ, tripod, brakett eller bord som er godkjent av produsenten.

Ventilasjon — Åpningene i kabinettet er for ventilasjon og må aldri blokkeres eller tildekkes da det kan føre til at apparatet blir overopphetet og svikter.

Dekk aldri til åpningene med en duk eller annet materiale.

- Blokker aldri åpningene ved å plassere apparatet på en seng, sofa, pledd eller annet mykt underlag.
- Sett aldri apparatet i et lukket rom, som en bokhylle eller innebygget kabinett, med mindre det er sørget for tilstrekkelig ventilasjon.

SERVICE

Skade som krever service — Trekk støpslet ut av veggen og bring apparatet til et kvalifisert serviceverksted i følgende tilfeller:

- hvis det har blitt sølt væske i apparatet, eller hvis gjenstander har falt inn i apparatet.
- hvis apparatet har blitt utsatt for regn eller vannsøl.
- hvis apparatet har blitt utsatt for voldsomt støt ved fall, eller hvis kabinettet er blitt skadet.
- Hvis apparatet ikke virker normalt etter at bruksanvisningen er fulgt. Juster bare de knappene som er oppgitt i bruksanvisningen. Feilaktig justering av knappene kan føre til skade og vil ofte kreve omfattende arbeid fra en kvalifisert tekniker for å få apparatet i stand igjen.
- når apparatets ytelse har forandret seg merkbart, kan det være behov for å få det undersøkt.

Reparasjon — Forsøk aldri å reparere apparatet selv. Åpning av kabinettet kan føre til elektrisk støt eller annen risiko. La alltid reparasjonen utføres av kvalifisert personale.

ΧΡΗΣΗ

Πηγές ενέργειας

Αυτή η συσκευή πρέπει να εργάζεται συνδεδεμένη μόνο στον τύπο της πηγής ηλεκτρικής ενέργειας που δείχνεται στη πινακίδα. Εάν δεν είστε σίγουροι για τον τύπο της ηλεκτρικής ενέργειας, συμβουλευτείτε τον πωλητή σας ή την κατά τόπους εταιρία παροχής ηλεκτρικής ενέργειας.

Για το σετ καλωδίου με τρεις (3) αγωγούς με γείωση, εάν δεν είναι δυνατόν να βάλετε το φως στη πρίζα ελάτε σε επαφή με τον ηλεκτρολόγο σας για να σας εγκαταστήσει ένα κατάλληλο φως. Μην παραμελήσετε την σημασία ασφαλείας του αγωγού γείωσης.

Καλώδιο παροχής τάσης.

Το καλώδιο παροχής τάσης πρέπει να έχει τις κατάλληλες εγκρίσεις ασφαλείας ή ενδείξεις για την χώρα στην οποία πρόκειται να χρησιμοποιηθεί η συσκευή. Ελάτε σε επαφή με τον πωλητή σας ή με την κατά τόπους εταιρία παροχής ηλεκτρικού ρεύματος.

Καθαρισμός

Αποσυνδέστε τη συσκευή από την πρίζα πριν να την καθαρίσετε ή να την σκουπίσετε. Μην χρησιμοποιείτε καθαριστικά αεροζόλ ή υγρά καθαριστικά. Χρησιμοποιείτε ένα κομμάτι ύφασμα ελαφρά βρεγμένο για να καθαρίσετε το εξωτερικό της συσκευής.

Είσοδος αντικειμένων και υγρών.

Ποτέ μην πιέζετε αντικείμενα μέσα στη συσκευή διαμέσου ανοιγμάτων γιατί μπορούν να ακουμπήσουν σε σημεία που φέρουν επικίνδυνες τάσεις ή να βραχυκυκλώσουν τη συσκευή.

ΠΡΟΣΤΑΣΙΑ

Νερό και υγρασία.

Μην χρησιμοποιείτε συσκευές που εργάζονται με ηλεκτρικό ρεύμα κοντά σε νερό, για παράδειγμα κοντά σε μπανιέρα, νεροχύτη μπάνιου, νεροχύτη κουζίνας ή πλυντήριο, σε υγρό υπόγειο, ή κοντά σε πισίνες κλπ.

Προστασία του καλωδίου παροχής ρεύματος.

Οδηγήστε το καλώδιο παροχής ρεύματος έτσι ώστε να μην είναι πιθανό να πατηθεί ή να μαγκωθεί από αντικείμενα που βρίσκονται κοντά του, δίνοντας ιδιαίτερη προσοχή στο φως, στα δοχεία και στο σημείο της συσκευής από το οποίο βγαίνει το καλώδιο.

Παρελκόμενα

Μην τοποθετείτε τη συσκευή σε ένα ασταθές καρότσι, στήριγμα, τρίποδα, γωνία ή τραπέζι. Μπορεί να πέσει προξενώντας σοβαρά τραύματα σε ένα παιδί ή σε έναν ενήλικα καθώς και σοβαρή ζημιά στη συσκευή. Χρησιμοποιείτε μόνο ένα καρότσι, στήριγμα, τρίποδα, γωνία ή τραπέζι που συνιστάται από τον κατασκευαστή.

Εξαερισμός

Οι χαραμάδες και οι οπές στο σασί της συσκευής είναι φτιαγμένες για τον απαραίτητο εξαερισμό. Για να είστε σίγουροι ότι η λειτουργία είναι σωστή και για να προστατέψετε τη συσκευή από την υπερθέρμανση δεν πρέπει ποτέ να καλύπτετε τις χαραμάδες και τις οπές.

Ποτέ μην καλύπτετε τις χαραμάδες και τις οπές με κομμάτια από ύφασμα ή άλλα υλικά.

Ποτέ μην φράζετε τις χαραμάδες και τις οπές με το να τοποθετείτε τη συσκευή επάνω σε ένα κρεβάτι, σε έναν καναπέ, χαλί ή άλλη παρόμοια επιφάνεια.

Ποτέ μην τοποθετείτε τη συσκευή σε ένα περιορισμένο, στριμωγμένο μέρος όπως μια βιβλιοθήκη ή σε ένα ντουλάπι εκτός και αν έχετε φροντίσει για τον σωστό εξαερισμό.

ΣΥΝΤΗΡΗΣΗ

Ζημιά που απαιτεί συντήρηση

Αποσυνδέστε τη συσκευή από την πρίζα και παραδώστε την σε έναν εξουσιοδοτημένο τεχνικό για συντήρηση κάτω από τις παρακάτω συνθήκες: Όταν το καλώδιο παροχής ισχύος ή η πρίζα είναι κατεστραμμένη ή φθαρμένη.

Εάν έχει χυθεί κάποιο υγρό ή έχουν πέσει αντικείμενα μέσα στη συσκευή.

Εάν η συσκευή έχει εκτεθεί σε βροχή ή νερό.

Εάν η συσκευή έχει εκτεθεί σε υπερβολικό χτύπημα από πέσιμο, ή εάν το σασί της έχει πάθει ζημιά.

Εάν η συσκευή δεν λειτουργεί κανονικά όταν ακολουθείτε τις οδηγίες χρήσης. Ρυθμίστε μόνο αυτά τα κουμπιά που αναφέρονται στις οδηγίες χρήσης. Λαθεμένη ρύθμιση άλλων κουμπιών μπορεί να προκαλέσει ζημιά και συχνά παύει παραπάνω εργασία από τον εξουσιοδοτημένο τεχνικό ώστε να επαναφερθεί η συσκευή στη κανονική της λειτουργία.

Όταν η συσκευή παρουσιάζει μια σημαντική αλλαγή στην απόδοσή της, αυτό είναι σημάδι ότι χρειάζεται συντήρηση.

Συντηρώντας

Μην προσπαθείτε να επισκευάσετε τη συσκευή μόνοι σας καθώς το να ανοίξει και να αφαιρέσει κανείς τα καπάκια μπορεί να επιφέρει την έκθεση σε επικίνδυνες τάσεις ή άλλους κινδύνους.

Παραδώστε τη συσκευή σε εξουσιοδοτημένο προσωπικό για την επισκευή της. Παρατήρηση Αυτή η παρατήρηση ισχύει για χώρες εκτός των Η.Π.Α και τον Καναδά.

Sony Contacts

For further information, please contact:

Sony Electronics Inc., Technical Support

3300 Zanker Road San Jose, CA95134-1940, USA

TEL: (1) 800-801-7927

Sony Corporation Electronic Devices Marketing Group, Product Marketing Div. Computer Peripherals Dept. Tape Streamer Section

Osaki Gate City East Tower, 1-11-1, Osaki
Shinagawa-ku, Tokyo, 141-0032 Japan

TEL: (81) 3-5435-3486 FAX: (81) 3-5435-3565

Sony of Canada Ltd., AV/IT Marketing Group Computer Peripherals Product Marketing

115 Gordon Baker Road Toronto, Ontario, M2H 3R6 Canada

TEL: (416) 499-1414 or (1) 800-961-7669

FAX: (416) 499-8541

Sony Business Europe

URL: <http://www.sonyisstorage.com/>

Electronic Devices Marketing (Singapore) (A division company of Sony Electronics (S) Pte. Ltd) Enterprise Storage Solutions Dept.

2 International Business Park, #01-10 Tower One,
The Strategy, Singapore 609930

TEL: 65-6544-8000 FAX: 65-6544-7390

Sony Corporation of Hong Kong Ltd. Computer Peripheral Sales & Marketing Division Electronic Devices Marketing Hong Kong

The Lee Gardens 45 F., 33 Hysan Avenue, Causeway Bay,
Hong Kong

TEL: (852) 2909-1008 FAX: (852) 2909-2001

Sony Corporation of Hong Kong Ltd. Beijing Rep. Office Computer Peripheral Div.

Full Link Plaza Tower A 11 F., No. 18 Chaoyangmenwai Ave.,
Beijing 100020 P.R.C.

TEL: 86-10-6588-0558 FAX: 86-10-6588-0855

URL: <http://www.sony.com.cn>

Sony Corporation of Hong Kong Ltd. Shanghai Rep. Office

HSBC Tower 44 F., 101 Yin Cheng East Road, Pudong,
New Area, Shanghai, P.R.C. postcode 200120

TEL: 86-21-6841-3222 FAX: 86-21-6841-0280

Sony Brasil Ltda.

Rua Inocencio Tobias, 125-BlocoA, CEP01144-000,
São Paulo-SP-Brasil

TEL: (55) 11-3824-6586 to 6598 FAX: (55) 11-3611-9064

URL: <http://www.sonybrasil.com>

Sony Australia Ltd., Information Technology Products Division

P.O.Box 377, NSW 1670, Australia

TEL: (1) 800-266-429

FAX: (61) 2-9870-8564 A.C.N. 001 215 354

URL: <http://www.sony.com.au/home.asp>

E-mail: informatica@ssp.br.sony.com

Sony Chile Ltda

Av. Kennedy 8017, Las Condes, Santiago, Chile

TEL: (02) 210-6000 FAX: (02) 210-5417

Sony Taiwan Limited Optical Devices Storage Dept. Data Storage Section

5 F, 145 Changchun Road, Taipei 104, Taiwan

TEL: 886-2-2522-7920 FAX: 886-2-2522-2153

Sony Korea Corporation EDMK CP Sales & Marketing Team

ASEM Tower 34 F., World Trade Center, 159-1, Samsung-Dong,
Kangnam-Ku, Seoul, 135-798, Korea

TEL: 82-2-6001-4249 FAX: 82-2-6001-4115

URL: <http://www.sony.co.kr/cp/>

Sony Gulf FZE Computer Display & Peripheral Div.

P.O.Box 16871, Jebel Ali, Dubai, U.A.E.

TEL: 971-4-8815488 or 8816912

FAX: 971-4-8817210 or 8816259

Sony Marketing of Japan

Business Solution Dept. Server Solution Marketing Section

URL: <http://www.sony.co.jp/STORAGE>

For information about the S-AIT Tape Drive Unit, refer to your reseller.

お問い合わせは
お買い上げの販売店までお願いいたします。

ソニー株式会社 〒141-0001 東京都品川区北品川6-7-35
Sony Corporation

Free Manuals Download Website

<http://myh66.com>

<http://usermanuals.us>

<http://www.somanuals.com>

<http://www.4manuals.cc>

<http://www.manual-lib.com>

<http://www.404manual.com>

<http://www.luxmanual.com>

<http://aubethermostatmanual.com>

Golf course search by state

<http://golfingnear.com>

Email search by domain

<http://emailbydomain.com>

Auto manuals search

<http://auto.somanuals.com>

TV manuals search

<http://tv.somanuals.com>